

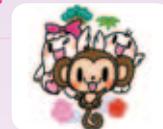
かけはし

第 65 号



社協だより

平成 28 年 1 月 25 日発行



この社協だよりは共同募金の配分を受けて作成しています。

心のこもったお弁当 ありがとうございます



▲揖斐川町食生活改善連絡協議会の皆さんによるお弁当作りの様子
(関連記事は 8 ページ)

も く じ

● 「かけ・ボラ」	2
● 福祉委員活動だより 他	3
● 行事だより	4
● 高齢者向け料理レシピ、脳トレコーナー	5
● 施設だより	6
● 日常生活自立支援事業	7
● おしらせ / 予定など	8

本誌に対してのご意見・ご要望がございましたら、
下記までお寄せください。

編集・発行

社会福祉法人
揖斐川町社会福祉協議会

〒501-1314 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲名礼 265 番地 43
TEL (0585) 56-3700 FAX (0585) 56-0078
<http://www.ibi-syakyou.jp/>
E-mail ik-syakyou@octn.jp

「かけボラ」

社会福祉協議会では、ボランティアとボランティアを必要としている方を「かけはし(コーディネート)」しています。

介護予防ボランティア養成講座

地域で自主的に介護予防に取り組める人材の育成と、いつまでも住み慣れた地域で安心して生活できるような地域づくりをめざして、介護予防ボランティア養成講座を全3回開催しました。各講座のポイントを紹介します。

【第1回】認知症と予防について

～グループホームの現場から、生の声を聞いてみよう～

講師：グループホームひまわり施設長 田中宏英氏

参加者：88名

①今から家族関係をよりよいものにしておきましょう！

②地域での繋がりを持ち続けましょう。

特に、一人暮らしの人は、毎日誰かと話せるように、近隣の人は見守り、声かけをしましょう。

認知症が早くわかれば、それだけ早く手が打てます。
認知症は早期発見、早期治療が有効です。



【第2回】整理整頓の大切さと方法について

～あなたも明日から片づけ上手～

講師：整理収納アドバイザー一級 香田佳江氏

参加者：65名

①使っていないもの、多すぎるものは、人にあげるまたは捨てる、売りましょう。

②グループごとに箱で仕分けをして、定位置に戻し、決めた量以上に増やさないようにしましょう。

格言！「捨てるということは、幸せになるための技術、良い選択をしていく訓練である」人生の質の向上にもつながります。

【第3回】クラフトバンドでかご作り

～再生紙を使用したクラフトバンドで、地球にやさしいもの作り～

講師：クラフトバンドエコロジー協会 認定講師 安田千津子氏

参加者：41名

①頭の中で編む手順を考えながら物を作るということは、長期的な記憶などを司る前頭葉を活性化させます。

②脳トレをしながら、素敵なかごができました。



福祉委員活動だより

春日地区福祉委員研修会

11月21日(土)、春日、久瀬、藤橋、坂内地区の福祉委員研修会を開催し、16名が参加されました。

初めに、揖斐川町役場総務課の上松雅秀氏より「マイナンバー制度による詐欺予防について」講話をしていただきました。手口には、劇場型・個人情報収集型・便乗型があり、それぞれ具体的なやりとりで示していただきました。突然電話で思わぬことを言われ、安易に個人情報をお話してしまったり、親切に手続きをしてあげると言われ話に乗ってしまったりして、相手の思いつくばにならないように話されました。

次に、落語家の司馬龍鳳氏による落語が行われました。江戸時代より名人三遊亭円朝師匠が作られた「芝浜」を話され、「若者が未来・将来がない、金がないというが、不満・不服を言わずに、目の前のことを懸命にやると明日の道が開ける、お金もついてきて未来が手に入る」と、説教するまでに成長した勝五郎とそれを支えた女房を熱演され、あっという間の1時間でした。

今も昔も変わらぬ人情話、心温まるほのぼのとした世界を共有されました。日頃は地域で活躍いただく福祉委員の皆さんに、一服の清涼剤になったようです。



▲落語家 司馬龍鳳氏による落語

福祉教育事業だより

(共同募金配分金事業)

障がい福祉について考えを深めました 谷汲小学校

谷汲小学校の4年生は、総合的な学習の時間を利用して「福祉」を学んでいます。今年度は、4回にわたって本会の福祉教育事業を実施しました。

1回目は、絵本や遊びを通して「福祉って何?」「誰のため?」ということを考えました。2回目以降は、町内の障がいのある方や手話の先生を招き、自分たちの知らない障がい福祉について考えを深めていきました。点字や手話の体験では、障がいのある方のコミュニケーションの取り方や生活などを学びました。車いすで生活している先生のお話では、共に生きる「共生」ということばの意味を教えてくださいました。子どもたちは講師の話や体験の中から、「福祉」が特別なことではなく、普段の生活の中にあるもの、人と人との「助け合い」や「思いやり」から生まれていることを学びました。

本会では、この事業による学習が一時的なもので終わることなく、心に蒔く種となって芽を出し、葉をつけ、社会の中で大きく育っていくよう見守っていきたく思います。谷汲小学校の事業にご協力いただいた講師の皆さんは次のとおりです。

視覚障がい…点字体験…児玉洋子氏
手話体験…森本清子氏、林典子氏
車いすの生活…山本格生氏



▲電動車いすの体験をしています

～理事会・評議員会だより～

第3回社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会理事会が11月25日(水)に開催され、平成28年度 社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会 運営補助金の予算要望についての議案が上程され、原案のとおり可決されました。

第4回社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会理事会、第2回評議員会が12月24日(木)に開催され、職員就業規程の一部を改正する規程(案)、平成27年度一般会計補正予算(案)について議案が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

行事だより

第65回岐阜県社会福祉大会

～岐阜県共同募金会会長表彰を受賞～

去る10月28日(水)、第65回岐阜県社会福祉大会において、「揖斐川町赤十字奉仕団揖斐川分団」と「揖斐川町社協ボランティア」が岐阜県共同募金会会長表彰を受賞されました。2団体は共同募金会揖斐川町分会が実施する、「トミタヤ及びパロー」等での街頭募金を長年に亘ってご協力いただいた功績により表彰となりました。

大会では団体を代表し、細野昌子分団長と富田法子会長が表彰状を受け取られました。団員、会員の皆様に感謝を申しあげます。ありがとうございました。



▲揖斐川町赤十字奉仕団揖斐川分団



▲揖斐川町社協ボランティア



障がい者のつどい

(共同募金分配金事業)

12月18日(金)、西濃サンホームにて障がい者のつどいを開催しました。岐阜県音楽療法士の岡田眞智子氏と清水美樹氏をお招きし、地域の障がいのある方とボランティアが交流をしました。

講師の曲に合わせて歌を歌ったり、楽器を鳴らしたり、手・指・身体を動かしたりしました。終わりにはいくじ引きを行い、当たった景品を喜ばれ、嬉しそうに帰られる姿が印象的でした。

障がいのある方とボランティア等がふれあえる交流の場を大切にしていきたいと思えます。



▲歌に合わせた振り付けで体を動かしています

介護者のつどい

(家族介護者交流事業)

12月14日(月)～19日(土)にかけて、揖斐川町内の各地区(揖斐川、谷汲、春日、久瀬・藤橋、坂内)において在宅で介護をされている方を対象に「介護者のつどい」を開催しました。講師にナカラフラワーの中尾浩之氏をお招きし、日々の介護からひととき離れ、リフレッシュを兼ねて「フラワーアレンジメント作り」を行いました。

講師の指導を受け、参加者の心のもった作品ができあがりました。花から受ける穏やかな雰囲気の中、交流では日頃の介護の難しさや悩みを共感しつつ、アドバイスを受けるなど、家族の思いを話し合える有意義な時間となりました。



▲フラワーアレンジメント作りの様子

高齢者向け料理レシピ ～生活習慣病予防に良い食事を紹介します～

◎豆乳茶碗蒸し (カロリーー 176kcal、塩分 1.7g)

材 料	分量 (2人分)	
豆 乳 (無 調 整)	カップ 1	
だ し	カップ 1/2	
卵	2 個	
A {	み り ん	小さじ 1
	うす口しょうゆ	小さじ 1
	塩	小さじ 1/5
枝 豆 (冷 凍)	適宜	

- ①卵を溶き、豆乳、だし、Aを加えて混ぜ、ざるでこす。
- ②枝豆は自然解凍し、さやと薄皮をむく。
- ③耐熱容器に①を 1/4 ずつ注ぎ、電子レンジ (600W) に約3分かける。枝豆を半量ずつ入れて残りの①を等分に注ぎ、再び電子レンジに1分間かける。

★ポイント★

蒸し器でもできます。ほうれん草やかまぼこなどを入れて、お好みでも作れます。

豆乳は、植物性タンパク質、カルシウムを含み、ホルモンを高め、長寿効果もあります。



脳トレコーナー

📢 脳トレから寄せられた皆さんの声

買い物などに出かけた時に募金運動が実施されていると、いつも心ばかりの募金をしています。赤い羽根も増えていってます。(8歳 女兒)

私たちに社会福祉に貢献できることは、共同募金に募金することだと思い、必ず少しでも募金するようにしています。(60代 女性)

年々平均寿命が延び、女性に至っては世界一の長寿国、日本。認知症をもつ方も増え、行方不明の広報も以前より増えたと思う今日。地域でどんなサポート、関わりができるのか今一度考えてみたいですね。(30代 女性)

いろいろなボランティアの方法はありますが、出不精な私は、近所の方々の見守り等身近にできることを今まで以上に続けていきたいと思えます。(60代 女性)

“まさか”が1か月前。わが身に起こって薬を飲む毎日が始まって、初めて健康の大切さありがたさを実感しました。脳トレとウォーキングを始めました。家族のためにも元気でいたいと思っています。(60代 女性)

福祉には興味があり自分にできることは、揖斐川町に恩返しで、できる限りボランティアに参加することです。これからも応援しています。(60代 男性)

認知症予防等のための「脳のトレーニング」クイズです。

正解者の中から抽選で5名様に、図書カードをプレゼントします。

●応募要項

ハガキに答え・住所・氏名・年齢をご記入の上、下記までご応募ください。また、社会福祉協議会に対するご意見、ご希望もあわせてお寄せください。

●応募先

〒501-1314 揖斐川町谷汲名礼 265 番地 43
揖斐川町社会福祉協議会 地域福祉係

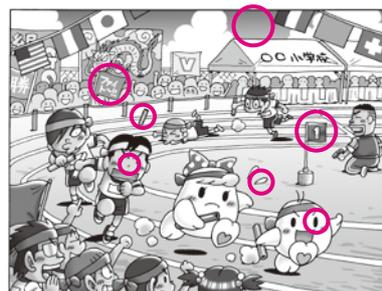
●応募期間

平成28年1月25日(月)～平成28年2月10日(水)必着
※発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。
※先月号の答えは……
(31通の応募がありました。ありがとうございました。)

～なぞなぞ～

次の文字を合体して
漢字2文字を作りましょう!

八良竹刀





施設だより



谷汲デイサービスセンター



職員によるハンドベルの演奏と、脚本から小道具まで手作り満載の桃太郎の寸劇で盛りあがりました。

おやつ時間に、利用者自身でケーキにデコレーションをし、個性あふれるケーキが出来あがりました。



職員による劇や歌を行いました。



春日デイサービスセンター



おやつ時間に、好きな飲み物とクリスマスケーキを食べ、一年間無事に過ごせたことに感謝しつつ、来年も皆がまめ（健康）でデイサービスセンターへ来れますように・・・と抱負を語り合いました。

坂内デイサービスセンター もみの木



坂内中学校の生徒による合唱、地域ボランティアによるマジック、職員によるハンドベル演奏を行いました。

おやつ時には、プレゼントとクリスマスケーキを用意し、楽しいティータイムを過ごしました。



地域で安心して暮らせるよう支援します 日常生活自立支援事業

高齢者や障がいのある方々が、住み慣れた地域で安心して生活が送れるように、福祉サービスの利用などにかかわる相談やお手伝いをし、その生活を支援する事業です。

<どんなことができますか？>

A. 福祉サービス利用援助

福祉サービスが安心して利用できるようにお手伝いします

- 福祉サービスの利用についての相談や情報提供
- 福祉サービスの利用申込みに必要な手続き
- 福祉サービスの利用料を支払う手続き
- 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き



B. 日常的金銭管理サービス

毎日の暮らしに必要なお金の出し入れをお手伝いします

- 年金や福祉手当の受領に必要な手続き
- 医療費を支払う手続き
- 税金や社会保険料、公共料金を支払う手続き
- 日用品等の代金を支払う手続き

支払いの手続きなど行います。



C. 書類等預かりサービス

大切な書類や印鑑などを安全な場所でお預かりします

- 年金証書
 - 権利証
 - 定期預金証書
 - 実印、銀行印など
- ※お預かりした書類等は貸金庫において保管します。
※お預かりできる定期預金証書の金額は、ひとつの金融機関につき一千万円までです。



<誰がお手伝いしてくれますか？>

各地区の生活支援員、社会福祉協議会職員、西濃地区福祉サービス利用支援センター（大垣市社会福祉協議会）がお手伝いします。

<費用はかかりますか？>

- ・契約に至るまでの相談などは無料です。
- ・契約後の生活支援員によるお手伝いには次の料金がかかります（生活保護世帯は無料です）。

サービス内容	A 福祉サービス利用援助、B 日常的金銭管理サービス	C 書類等預かりサービス
利用料金	1 時間あたり 1,000 円 ※ 1 時間をこえると 30 分ごとに 500 円加算	1 か月あたり 500 円

<詳しくは下記までお問合せください>

社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会 在宅福祉係 ☎ 0585-56-3700
西濃地区福祉サービス利用支援センター（大垣市社会福祉協議会内） ☎ 0584-78-8181

平成 28 年度 給食サービス事業の申込み（共同募金配分金事業）

手作りのお弁当をお届けします！

揖斐川町社会福祉協議会では、ボランティアさんに作っていただいたお弁当をお届けします。
希望される方は、揖斐川町社会福祉協議会本部、またはお近くの支所までお申し込みください。

1. 対象者 町内在住の方 ※ 75 歳以上のひとり暮らしの方
※ 80 歳以上の高齢者のみ世帯
2. 配達日 揖斐川・谷汲地区：年 8 回
春日・久瀬・藤橋・坂内地区：年 7 回
(地区によって配達日が異なります)
3. 利用料 1 食 300 円
4. 申込期限 平成 28 年 3 月 4 日（金）
5. 問合せ先 揖斐川町社会福祉協議会本部または各支所まで
揖斐川 ☎ 23-0411 谷汲 ☎ 56-3700 春日 ☎ 58-0008
久瀬・藤橋・坂内 ☎ 54-2288（久瀬支所）



●● 社協だより「かけはし」表紙の題字デザインの募集！ ●●

より町民に愛される広報紙をめざして「かけはし」題字デザインを募集します。

- 1 募集期間 平成 28 年 1 月 25 日（月）～平成 28 年 2 月 29 日（月）まで
- 2 応募資格 町内在住、在学、在勤の方
- 3 募集内容 (1) 「かけはし」のかな文字で横書き
(2) サイズ 縦 7cm × 横 24cm
幼児、小学校の児童等は、かけはし文字の白めき用紙が社会福祉協議会に用意してありますので、色塗りをしてください。
(3) 書体や作成方法、文字の色は自由です。
- 4 著作権 応募された作品は、すべて社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会に帰属します。
- 5 選考点数 6 点
- 6 使用期間 平成 28 年 5 月 25 日号～平成 29 年 3 月 25 日号
- 7 提出方法 応募用紙をご記入のうえ、社会福祉協議会本部または各支所まで（郵送可）

あたたかいころ

ころあたままる寄付をいただき、
誠にありがとうございました。

★松井親夫 様（揖斐川） …… 20,000 円
【平成 27 年 11 月 1 日から 12 月 31 日まで】

広報かけはし第 64 号（平成 27 年 11 月 25 日
発行）の 5 ページ掲載のイベント募金は、11 月
19 日雨天のため中止になりました。

2月3月の予定

2月10日(水)	給食サービス（谷汲）
//	給食サービス（揖斐川）
下旬	ふれあいいきいきサロン代表者交流会
3月8日(火)	給食サービス（久瀬・藤橋）
9日(水)	給食サービス（谷汲）
10日(木)	給食サービス（揖斐川）
//	給食サービス（坂内）
18日(金)	給食サービス（春日）



各支所電話番号

揖斐川支所（福祉総合支援センター内）	☎ 23-0411	久瀬支所（久瀬振興事務所内）	☎ 54-2288
谷汲デイサービスセンター	☎ 56-3630	藤橋支所（藤橋振興事務所内）	☎ 52-2111
シングルシルバー ふれあいの家（谷汲）	☎ 56-3150	坂内支所・坂内デイサービス センターもみの木	☎ 53-2662
春日支所・春日デイサービス センター（かすがモリモリ村内）	☎ 58-0008	高齢者住宅「はなもも」（坂内）	☎ 53-0007